

第七十回帝國議會
衆議院

アルコール專賣法案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案

アルコール專賣法案(政府提出)

會議

昭和十二年三月十日(水曜日)午前十時四十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 平川松太郎君

理事野田武夫君 理事信太儀右衛門君

理事岩瀬 亮君

松本 忠雄君

大石 倫治君

三善 信房君

今給黎誠吾君

福田 耕君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 賀屋 興宣君

大藏書記官 木内 四郎君

專賣局長官 荒井誠一郎君

專賣局部長 花田 政春君

商工省鑛山局長 大貝 晴彦君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

專賣局技師 黒野 勘六君

陸軍歩兵大佐 長谷川 基君

陸軍砲兵中佐 中西 貞喜君

海軍機關大佐 山口 眞澄君

農林省技師 間部 彰君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

アルコール專賣法案(政府提出)

○平川委員長 是カラ開會致シマス、本案

ニ付テ政府委員ノ御説明ヲ御願致シマス

○賀屋政府委員 此法案ノ大體ノ御説明ヲ

申上ゲマス、本法案ハ「アルコール」分九十

度以上ノ「アルコール」ヲ一括シマシテ專賣

ニ致セントスルモノデアリマシテ、之ニ包

含セラル、モノハ揮發油混入用「アルコー

ル」、工業用「アルコール」等デアリマス、而

シテ酒造税法又ハ酒精及酒精含有飲料税法

ニ依リ製造ノ免許ヲ受ケタル者ガ酒類又ハ

酒精含有飲料ノ原料ト致シマシテ、同一製

造場内ニ於テ製造致シマス「アルコール」

ハ、之ヲ專賣ノ範圍外トシ税法ヲ適用致ス

モノデアリマス

先ヅ揮發油混入用「アルコール」ニ付テ申

述ベマスルニ、燃料國策ニ應ジ、揮發油ノ

使用量ヲ減少スル爲ニ、之ニ「アルコール」

ヲ混入セシムルコトノ緊要デアリマスルコ

トハ、是ハ申ス迄モナイ所デアリマス、然ル

ニ「アルコール」ヲ揮發油ニ混用スル爲ニ

ハ、多額ノ數量ヲ要シマスルノデ、其一部

ハ臺灣等ヨリノ移入ニ俟ツノデアリマスル

ガ、内地ニ於テモ新ニ生産計畫ヲ立テルノ

必要ガアルノデアリマス、而シテ其供給價

格ハ之ヲ低廉ニスル必要ガアリマスノデ、

其製造ヲ民間事業トシテ經營セシムル時ハ

國庫ヨリ多額ノ補助ヲ要シマス、又其製

造原料トシテ甘藷、馬鈴薯等ノ農産物ヲ多

量ニ使用スル關係上、本工業ハ農村經濟ニ

密接ノ關係ヲ有スルモノデアリマス、斯ノ

如ク揮發油混入用「アルコール」ノ製造ハ、

收益ヲ目的トシナイ新規ノ事業デアリ、且

ツ農村ニ至大ノ利害關係ガアリマスカラ、

原則トシテ政府自ラ之ヲ經營スルコトヲ適

當ト考ヘルノデアリマス、併ナガラ新規ナ

ル製造方法ヲ試驗研究スル爲メ「アルコー

ル」ヲ製造セントスルモノニ對シマシテハ、

是ガ製造ヲ許可シ、又適當ト認ムル場合ニ

ハ、「アルコール」ノ製造ヲ民間ニ委託スル

ノ途ヲ拓クコト、致シテアリマス、而シテ

「アルコール」ヲ揮發油ニ混用セシムル爲ニ

ハ、其實渡價格ヲ均一ニ致スコトノ必要ガ

アリマスノト、取締ノ關係ト双方ヨリシ

テ、政府デ直接ニ揮發油製造業者又ハ輸入

業者等ニ「アルコール」ノ實渡ヲ爲スコト、

致スノデアリマス

次ニ工業用等ノ「アルコール」ハ揮發油混

入用ノ「アルコール」ト殆下其品質ヲ等シク

シテ居リマス、隨テ相互ニ融通性ガアリマ

ス、又工業用「アルコール」ノ供給ハ、主ト

シテ南洋臺灣等ヨリノ移入ニ俟ツモノデア

リマシテ、現在ハ臺灣南洋等ニ於テ課稅ヲ

致シ、工業用ニ供シタ場合ニ戻稅及ビ免稅

ヲ致スコトモ臺灣總督府、南洋廳ニ於テ之

ヲ行ッテ居リマスガ、其消費地デアル所ノ内

地ニ於テ課稅ヲ致シ、戻稅及ビ免稅モ内地

ニ於テ行フコトガ至當ト認メラレルノデア

リマス、サウシテ簡別ニ課稅ヲ爲スコトハ

手續ノ上カラモ困難ガアリマスカラ、之ヲ專

賣ノ範圍ニ包含セシメ、政府ニ於テ一括シ

テ輸入致ス「アルコール」ニ對スル税金ニ相

當スル金額ヲ加算シマシテ賣渡シ、之ヲ工

業用ニ供シタル場合ニ於テハ交付金ヲ交付

スルコトノ制度ヲ採リマスレバ、手續ノ簡

易ヲ期シ得ルト共ニ、又價格ノ安定ヲモ圖

ルコトガ出来ルト考ヘマス、隨テ工業用等ノ「アルコール」モ一括シテ專賣ト致シタ次第デアリマス、尙ハ工業用等ノ「アルコール」ヲ現在内地ニ於テ製造スル者ニ對シマシテハ、其製造ヲ特許スル積リデアリマス、以上ガ「アルコール」專賣法案ノ大綱デゴザイマス、何卒御審議ヲ御願ヒ致シマス

○平川委員長 御諮リ致シマスガ、政府委員デハアリマセヌガ、技術者ノ説明ヲ聽カウト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

「賛成」ト呼フ者アリ」

○平川委員長 ソレデハトウゾ……

○黒野專賣局技師 私ハ大藏省ノ醸造試験所ノ事業課長ヲ致シテ居リマス黒野デゴザイマス、今回政府ノ方デ「アルコール」ノ製造ヲヤラウト企テ、居リマス技術上ノ大體ノ豫定ヲ簡單ニ中上ゲタイト思ヒマス、原料ハ只今次官カラ御話ガアリマシタヤウニ、内地ノ現在ノ原料トシマシテハ、諸類——馬鈴薯及ビ甘諸ガ原料トナッテ居リマスノデ、之ヲ原料トシテ「アルコール」ヲ造リマスニハ、是非共其澱粉原料ヲ一度糖化シマシテ、砂糖ノ形ニ變ヘル必要ガアリマス、其砂糖ニ變ヘル方法トシマシテハ種々アリマスガ、現在焼酎屋ナドガ行ッテ居リ

マス方法トシテハ、大部分ガ麴法ト申シマシテ、酒屋、醬油屋ナドデ使フヤウナ麴菌ヲ極ク粗雜ナ原料、麴、粃穀ト云フヤウナモノニ植付ケマシテ、之ヲ副原料トシテ使ヒマシテ、サウシテ諸ヲ糊ノヤウナ液ニ煮マシタモノヲ糖化スルノデアリマス、併シ此方法ニ依リマストドウシテモ其麴ノ代金、即チ副原料ノ代金ガ約一石ノ酒精ニ對シテ三圓五十錢位掛リマスノデ、今度ノヤウニ「ガソリン」代用ノ酒精ヲ造ルト云フヤウナ場合ニハ、尙ホ餘程安く出来ルヤウナ方法ヲ擇バナケレバナリマセヌノデ、此方法ヲ採用スルコトハ見合セテ居ルノデアリマス、尙ホ糖化ノ方法トシマシテ、硫酸トカ鹽酸トカ云フヤウナ酸類ヲ以テ澱粉原料ヲ糖化シマシテ、ソレヲ醱酵サセル方法モアリマスルガ、此酸糖化モ亦用フル場所ニ依ッテハ非常ニ便利デアリマスガ、農村各地ニ工場ヲ散在セシムルト云フ今回ノ御方針ノヤウナ場合ニハ、此酸ヲドウシテモ各地ニ造ルト云フコトハ出来マセヌ、硫酸トカ鹽酸トカ云フヤウナモノハ大工場デナイト出来マセヌモノデスカラ、隨テ東京トカ大阪ト云フヤウナ都會地ニアル工場ナレバ比較的安ク酸ヲ得ルコトガ出来マスガ、田舎ノ方ニ運ンデ行キマスト、餘程高ク付クノ

デアリマス、此法ニ依リマスト概算シマシテ約一石ノ酒精ニ對シテ酸代中和劑代ト云フヤウナ藥品代ガ二圓四五十錢要ルヤウナリマス、尙ホモウ一ツノ方法トシマシテ、近頃行ハレ出シマシタ「アミロ」法ト通稱シテ居ルモノガアリマス、此「アミロ」法ト申シマスノハ、麴モ使ハズ、酸ヲモ使ハズ、俗ニ「アミロ」菌ト稱シテ居ル微ヲ極ク僅ニ諸ヲ煮タ醱ノ「タンク」ノ中ニ植込ミマスト云フト、約二晝夜程シマスト繁殖シマシテ糖分ガ出来マス、サウシテ之ニ更ニ酒精ノ酵母ヲ植エマスト云フト、八日間乃至十一日間、十日位ナ範圍内デ「アルコール」醱酵ガ完結スルノデアリマス、之ニ依リマスト、副原料ト云フノハ僅カ四十立位入ルヤウナ蠟ノ中ニ一杯培養致シマシタ蠟ガアリマスレバ、五百石位ナ醱ノ「タンク」ニ使フノニ十分デアリマス、隨テ副原料費ト云フヤウナモノハ殆ド要ラナイノデアリマス、唯器械ノ中デ「タンク」類ガ三倍程從來ヨリ餘計要ル譯デアリマスガ、即チ設備費ガ少シク嵩ミマス點ガ本法ノ缺點デアリマスケレドモ、是等十年償却六分ノ利子トシマシテモ、尙ホ一石ノ酒精ニ對シテ六七十錢以上ヲ超スコトハナイノデアリマス、ソレデ私共ノ方針ト致シマシテハ、比較的難シイ方

法デアリマスガ「アミロ」法ヲ以テ此酒精ノ製造ヲ行ハウト思ヒテ居ルノデアリマス、尙ホ出来マシタ酒精ヲ普通ノ九五%位ノ酒精ニ之ヲ變ヘナケレバイケマセヌ、其無水酒精ニシマス方法モ世界各國各種ノ方法ガアルノデゴザイマス、ドレガ一番良イカト云フヤウナコトハ、一寸申上ゲ兼ネルノデアリマスガ、皆ソレレ一利一害ガアリマシテ、特徴ガアルモノデスカラ、之ヲ比較シテ見ナケレバ分ラヌノデアリマス、併シ大體ニ於テ其沸法ト申シマス方法ガ、佛蘭西デモ獨逸デモ亞米利加デモ此方法ガ良イトシテ其方法ニ一般ニ移行行キツ、アリマスカラシテ、私共ノ考モ、其沸法デヤラウト思ッテ居リマス、其沸法ト申シマスノハ、九五%位ノ普通ノ強酒精ヲ他ノ脱水劑ト混合シテ蒸餾スルノデスカラ、其用ヒマス脱水劑ガ液體デアルノト、固體デアルノト違フノデスカラ、液體ノ脱水劑ヲ使ッテ一緒ニ沸騰サセルト云フコトカラ其沸法ト云フノデアリマス、其脱水劑ニ又色々ナ種類ガアリマシテ、私共ノ用ヒマシタ中デモ十數種アルノデアリマス、併シ是モ極メテ汎ク用ヒラレテ居ルモノトシマスト「ベンゾール」又ハ普通「ドラビノール」ト稱シテ居ル此二種類デ

アリマス、併シ此兩方何レガ宜イカト云フコトモ強チ言ヘナイノデアリマシテ、ヤハリ其國ノ原料ノ供給ト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナラヌノデアリマスガ、幸ニ「ドラビノール」ト云フノガ吾々ニ得易イモノデスカラ、此方法デ以テヤラウト思ヒマス、機械モ大體今ノ所國產品デ間ニ合フ見込ガ付イテ居リマスノデ、出來ルダケ國產品デ機械ハ拵ヘタイト云フ積リデアリマス、甚ダ簡單デアリマスガ、是デ終リマス

○平川委員長 御諮致シマスガ、農林省ノ間部農產課長カラ、此原料タル甘藷、馬鈴薯ニ付テノ御話ヲシタイト云フコトデアリマスガ、御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○平川委員長 ソレデハ……

○間部農林技師 無水「アルコール」ノ製造ノ原料デアリマス甘藷ト馬鈴薯ノ大體ノ供給ノ見込ニ付テ簡單ニ御説明申上ゲマス、無水酒精ヲ製造致シマスノニ當リマシテ、此原料ハ酒精一石當リニ致シマシテ、甘藷ノ場合ハ三百三十貫、馬鈴薯ノ場合ハ五百十貫餘ト云フ計算ニナッテ居リマス、將來無水酒精百六十萬石ヲ製造致シマスルモノト致シマシテ、其原料ノ所要量ヲ考ヘテ見マスト、甘藷ノミヲ原料ト致シタ場合ニハ約

五億三千萬貫必要ナノデアリマス、又馬鈴薯ノミヲ原料ト致シマス場合ニハ約八億二千萬貫ヲ必要トスルノデアリマス、今日全國デ甘藷ガ約九億四千萬貫、馬鈴薯ハ約三億三千萬貫生産サレテ居ルノデアリマシテ、是等ハ現在ソレノ用途ノアリマスモノデアリマシテ、今回ノ計畫デ「アルコール」ヲ製造致シマス爲ニ利用スル原料ト云フモノハ此外ニ新ニ増産ヲシナケレバナラヌ譯デアリマス、ソレデ大體ノ見込ヲ申上ゲマスト、先ヅ全國ノ主要生産地、ソレハ假ニ現在二千町歩以上栽培サレテ居ルノヲ取ツタノデアリマスガ、其主要生産縣ヲ押ヘマシテ、生産増加ノ方法ヲ講ジテ行カウト云フ考デアリマス

其第一ハ現在ノ栽培面積其モノニ付キマシテ、反當リ收量ノ増加、是ハ品種ノ改良デアリマストカ、栽培法ノ改善ト云フヤウナコトデ反當リ收量ノ増加ヲ圖ッテ行カウ、第二ハ色々ノ作物、現在夏ニ作ラレテ居ル作物ガアリマスガ、其中デ差支ナイ限リ甘藷ニ轉換サセテ行カウ、第三ハ新ニ土地ヲ開墾致シマシテ、栽培シテ行カウト云フノデアリマシテ、此三ツノ方法デ極力獎勵ヲ致シ十分指導ヲシテ行キマシナラバ、現在ノ計畫ノ製造數量ニ對シテノ所要ノ原料ハ

供給サレト云フ見込ヲ以テ居ル譯デアリマス、簡單ナガラ御説明申上ゲマス

○平川委員長 續イテ陸軍ノ中西中佐カラ酒精ヲ「ガソリン」ニ混入スルノ效果ニ付テノ説明ガアルサウデスカラ、御聽ヲ願ヒマス

○中西陸軍砲兵中佐 極ク簡單ニ申上ゲマス、現在我國ニ於テ石油ノ需要量ノ九割以上ヲ外國カラ輸入シテ居リマスコトハ、國防上致命的ノ重大ナル缺陷デアリマス、我國ハ不幸ニシテ天然資源ニ惠マル、所ガ少クアリマスノデ、國防重要資源中デ是等ナイ物ガ色々アルノデアリマスガ、其中デ最も足ラナイノガ石油デアリマス、私ハ數年總動員計畫ノ立案ニ參畫ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、其中デ最も不安ヲ感ジテ居ルノハ、液體燃料ヲ如何ニシテ供給スルカト云フコトデアリマス、歐洲戰爭ノ當時ニ石油ノ一滴ハ血ノ一滴デアルト叫バレマシタ、此言葉ハ今尙ホ人口ニ膾炙シテ居ル所デアリマスガ、爾後航空兵力ガ各國トモ著シク増大ヲシテ參リマシタシ、又陸軍ト致シマシテモ、漸次機械化ヲサレテ參ッテ居リマスノデ、今日ニ於キマシテハ液體燃料資源ガ貧弱デアリマシテ、之ヲ海外ニ仰イデ居ル國ニ取リマシテハ、其輸入シテ居ル

量ガ直チニ國防ノ脆弱性ヲ現ハシテ居ルト申シテモ過言デハナイカト存ジマス、御存ジノ通りニ、列強就中石油資源ニ惠マレテ居ナイ諸國ニ於キマシテハ、極メテ眞劍ニ、或ル程度マデハ經濟ヲ超越シタカノ如キ努力ヲ燃料問題解決ノ爲ニ傾注シテ居ルノデアリマスガ、是ハ全ク只今申上ゲマシタ燃料ノ重要性カラ來テ居ルモノト考ヘマス、我國ニ於ケル液體燃料ノ需要量ハ年々増加ヲシテ居リマシテ、揮發油ニ於キマシテハ、内地デ約一割、朝鮮デハ二割カラ三割程度年々遞増ヲ致シテ居リマス、此増加ノ趨勢デ參リマスレバ、國產原油ヲ以テ供給シ得ル比率ト云フモノハ段々惡化スル一方デアリマス、言換ヘマスト、國防ノ脆弱性ト云フモノガ段々増大スルト云フコトニナリマス、平時ノ需要供給ノ關係ガ此様デアリマス以上、戰時ノ需要供給ノ關係ガドンナニ不安ナモノデアルカト云フコトハ申上ゲル迄モナク御分リノコト、存ジマス、將來航空兵力ガ益々増大ヲシ、軍ノ機械化ガ段々進ミマスニ從ヒマシテ、液體燃料ノ供給力ガ直接作戰用兵上ニ及ボス影響ハ愈々増大スルコトハ申上ゲモアリマセス、私共ト致シマシテハ速ニ徹底ノ對策ヲ講ジテ、此國防上ノ脆弱性ヲ出來ルダケ早く是正

シテ戴キタイモノト御願致シマス、然ラバ其重大ナル缺陷ヲ是正スル爲ニドウ云フコトヲヤ、タラ宜イカト、各國トモ各其國情ニ即應スル燃料政策ヲ樹テ、居リマスガ、我國ニ於テモ勿論我が國情ニ即應シタ燃料政策ヲ樹立スベキハ申ス迄モナイコトデアリマス、御承知ノ通りニ我國ノ資源ノ關係上、唯一ツノ手段ダケデハ燃料政策ガ解決出來ナイノデアリマス、從來カラ商工省ノ方デヤッテ戴イテ居リマス内外油田ノ開發デアリマス、木炭瓦斯ノ使用獎勵デアリマス、カ云フヤウナ施設ヲ強化擴充スルコトハ勿論ノコトデアリマシテ、其外劃期的ノ人造石油工業ヲ振興スルカ、或ハ本日サキ御説明ニナリマシタ「アルコール」ノ專賣ヤッテ戴イテ、之ヲ混用ヲシテ戴クトカ云フヤウナ、色々ナ我國ノ資源デ賄ヒ得ル各種ノ手段方法ヲ盡シテ、燃料政策ヲ解決シテ戴クト云フコトガ必要デアルト思フノデアリマス、デ申ス迄モナク「アルコール」ノ原料ト云フモノハ、地下ニ埋藏ヲシテ居リマス石油トカ石炭ノ資源見タヤウニ、一タビ掘レバナクナルト云フモノデハアリマセズ、太陽熱ノ續キマス限り年々生産ヲ無限ニ反覆シ得ルト云フモノデアリマス、殊ニ日本ト滿洲ハ農産國デアリ

マスノデ「アルコール」ノ原料ニハ非常ニ惠マレテ居ル國デアリマス、隨ヒマシテ先程申上ゲマシタヤウニ我が國情ニ應ズル燃料政策ヲヤルト云フコトニナレバ、必ズドナタデモ先ヅ考ヘテ戴カナケレバナライ重要ナル一ツノ資源デアルト考ヘルノデアリマス、私共ガ廣義國防ノ見地カラ「アルコール」ノ強制混用ト云フコトヲ平時カラ御願スルコトニ付キマシテ、ソレダケノ資源ガアルナラバ、必ズシモ平時カラ混用シナクテモ、戰時ニナツテ「アルコール」ヲ使ッタ宜イデヤナイカト云フ御疑念ガ起ルコト、思ヒマスガ、先程カラ御説明ガアリマシタヤウニ、甘諸ニセヨ馬鈴薯ニセヨ戰時急速ニ増産スルコト云フコトハ中々容易ナコトデアリマセズノデ、平時カラ計畫のニ増産ヲシテ戴イテ置カナイト、戰時間ニ合ハナイト思フノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ技術員ノ關係デアリマスガ、是ハ大藏省デ今後御計畫ヲ進メラレル場合ニモ、非常ニ御難澁ノ事ト思ヒマスガ、平時カラ養成シテ置キマセスト、戰時急速ニ多數ノ技術員ヲ得ルト云フコトガ不可能デアリマス、其關係デ私共ハ是非トモ平時カラ「アルコール」ノ強制混用ノ制度ヲ確立シテ行キタイト思フノデアリマス、ソレカラ陸軍ト致シ

マシテ、官營デオヤリニナルト云フコトニ同意ヲシマシタ理由ヲ極ク簡單ニ申上ゲマス、現在ノ趨勢ヲ以チマシテ揮發油ノ需要量ガ増加致ストスレバ、數年後ニハ「アルコール」ニ割ヲ揮發油ニ混入ヲ致ス爲ニ約五十萬「キロリットル」ノ「アルコール」ガ必要ト云フコトニナリマス、此様ナ大量ノ「アルコール」ヲ數年間ニ確實ニ生産シ得ルト云フ爲ニハ、是ガ製造ヲ官營ト致シマシテ、原料ノ供給工場ノ設立、斯ウ云フモノヲ計畫的ニ確實ニヤッテ行クト云フコトガ必要デアルト考ヘマス、ソレカラ私共ガ心配ヲシテ居リマスノハ、揮發油ヲ消費スル者ノ負擔ヲ出來ルダケ輕減スル必要ガアル、是ガ爲ニハ出來ルダケ安い「アルコール」ヲ供給シテ行カナケレバナライ、隨ヒマシテ營利ヲ目的トシナイ官營ノ方ガ宜クハナイカ、況シテ生産費ヨリモ安い價格デ「アルコール」ヲ供給スルコト云フコトニナリマスレバ、官營ニスルニアラザレバ、著シク多額ノ補助金ヲ交付サレナケレバナラヌコトニナリマスノデ、國庫ノ負擔ヲ増スト云フコトガ豫想サレルノデアリマス、其次ニハ「アルコール」混用制度ガ一面ニ於テハ農村對策上非常ニ有利デアルト云フコトデアリマス、若シ民間ノ營利企業ニ委セタト致シ

マスレバ、農産資源ノ安イヤウナ所ニダケ此工場ガ設立ヲサレルヤウナ結果ニナリマシテ、眞ニ救済ヲ要スル地方ニ果シテ工場ガ配置サレルカドウカト云フコトハ疑ハシイノデアリマス、寧ロ官營ニ致シマスレバ、社會政策的ノ意味ヲ能ク考ヘテ、此工場ノ配置ト云フモノヲ定メ得ラレルト考ヘタノデアリマス、以上三ツノ理由デ私共ハ幾多民營ト官營トノ間ニハ利害關係ガアリマセウケレドモ「アルコール」ノ製造ヲ官營デ御願スル方ガ宜カラウト考ヘタノデアリマス、ソレカラ次ニハ工業用ノ「アルコール」ト燃料用ノ「アルコール」トガ國防上密接不可分ノアル點ニ付テ申上ゲマス、工業用ノ「アルコール」デモ一旦事ガアリマス時ニハ、直チニ燃料用トシテ流用スルコトガ出來ルノデアリマス、ソレカラ無水「アルコール」モ工業用トシテ使用シ得マスバカリデナク、陸軍ノ造リマス火藥ノ原料ト致シマシテハ、寧ロ無水「アルコール」ノ方ガ適當デアリマスノデ、其見地カラ申シマス、工業用ト燃料用ト區分サレルト云フコトハ、陸軍トシテハ迷惑ヲ感ズルノデアリマス、ソレカラ無水ノ工場ノ或ル工程カラ工業用ノ「アルコール」ヲ抽出スルコト云フコトハ、是ハ極ク

容易ナコトデアリマスノデ、若シ工業用ヲ欲シケレバ、途中カラ探レバ宜シイシ、ソレカラモウ一ツハ戰時對策ト致シマシテハ、所謂工業用ノ「アルコール」ノ製造工場ニ無水ノ設備ヲ適當ナ時機ニヤッテ戴ケバ、直チニ燃料用ノ「アルコール」ガ探レル、斯ウ云フ相互ノ關係ガ非常ニ深い關係ニアリマスノデ、國防上ハ工業用ノ「アルコール」ト燃料用ノ無水「アルコール」トハ密接不可分ノ關係ニアルト申上ゲナケレバナラヌノデアリマス、簡單デゴザイマスガ是デ……

○平川委員長 御諮致シマス、委員諸君カラ政府ニ對シテ資料提出ノ御要求ガアリマシタラ御要求願ヒマス

○松本委員 工業用「アルコール」ノ用途別ノ使用高ト申シマスカ、數字ヲ御示シ願ヒタイト思ヒマス

○岩瀬委員 「アルコール」製造計畫ノ初年度及ビ次年度以降ノ各年度ノ製造豫定石數、ソレカラ設置スベキ工場數、及ビ設置場所ニ關スル方針、ソレカラ初年度ニ於ケル豫定工場設置場所、是等ニ付テノ資料ヲ御提出願ヒタイ

○三善委員 私モ資料ノ要求ヲ致シマス、無水「アルコール」ノ製造計畫デスガ、一工場ニ要スル費用、及ビ一工場ニ付テ生産ス

ル數量、及ビ其生産原料、生産ニ要スル諸般ノ費用、詰リ計畫書デス、ソレヲ要求致シタイ、尙ホソレハ五箇年計畫デスカ、充實サレルサウデスガ、其計畫ガアレバ先ノ年度迄、初年度カラ計畫年度ヲズト御願致シタイ

○平川委員長 外ニアリマセヌカ

○佐竹委員 先程要求セラレテ居リマシタモノニ關聯致シマシテ、御説明モアリマシタガ、二千町歩栽培セラレテ居リマス主要生産縣ノ縣別竝ニ其生産高、ソレカラ品種等ニ依リマシテ「アルコール」成分等ニ影響ガ若シアリト致シマスレバ、其區別、之ヲ伺ヒタイノデアリマス

○大石委員 私モ資料ノ提供ヲ要求致シマス、所要「アルコール」原料ノ蒐集方法、及ビ其見込、モウ一ツハ專賣ニ依ル「アルコール」生産費ト「ガソリン」價格トノ比較表、以上デアリマス

○平川委員長 外ニ御要求ハアリマセヌカ——今御要求ニナリマシタ資料ハ速カニ御提出願ヒマス、ソレデハ通告順ニ依ッテ質問ヲ許シマス、松本忠雄君

○松本委員 私質問申上ゲル前ニ御説明ヲ煩ハシタイノデスガ、私ハ實ハ軍部ノ説明委員ノ方ガオ出デニナッテ、只今ノヤウナ御

説明ヲ伺フコトハ實ニ期待シテ居ラナカッタノデ、此「アルコール」ト「ガソリン」ノ混用ノ可能性デアルトカ、或ハ其效果デアルトカ云フヤウナコトニ付テノ技術的ノ御説明ガアルモノト期待シテ居タノデアリマスガ、ドウカ甚ダ御手数戴ゴザイマスケレドモ、其點ノ御説明ヲ戴キタイ

○中西陸軍砲兵中佐 混用制度ハ各國ニ於テ既ニ數年間實施ヲサレテ居リマスノデ、其混用ノ可能ナリヤ否ヤト云フコトハ餘リ心配ナイカト思ハレルノデアリマスガ、陸軍ニ於キマシテハ、昭和八年以來年々非常ナ關心ヲ以テ此實用試驗ヲ實施シテ參ッタノデアリマス

○松本委員 一寸御待チ下サイ、甚ダ失禮デスガ、極ク簡單ニ御尋スル爲ニ申上ゲテ置キマスガ、私ハサウ云フ一般のノコトヲ承ラヌデモ宜イノデス、是ダケノコトヲ承リタイ「ガソリン」ニ混用出來ル「アルコール」ノ含有分何「パーセント」以上ノモノガ可能デアルト云フコト、ソレヲ混入シタ結果ノ成績ハ「ガソリン」ダケ使用スルニ較ベテドウデアアルカト云フ其性能ノ點ダケヲ簡單ニ御示シテ願ヒタイノデアリマス

○中西陸軍砲兵中佐 試驗ノ結果ヲ申上ゲマスト、揮發油ニ無水「アルコール」一〇%

乃至二〇%ヲ混合シタモノハ實用上燃料ノ消費量發生ノ馬力、操縦法及ビ始動等ノ點ニ於テ、揮發油單體ノ場合ト殆ト差異ハアリマセヌ、自動車ノ燃料ニ混合致シマス無水「アルコール」ノ純度ハ、九九%以上ノモノナラバ宜イノデアリマス、九九%以上ノ純度ノ無水「アルコール」ハ酷寒裡ニ於キマシテモ、揮發油ト分離スルコトハアリマセヌ、是ハ零下五十度マデ試驗シテアリマス、無水「アルコール」ノ水ヲ吸ヒマス、吸濕性ハ使用管密閉ノ不十分ニ依リマシテ、空氣中ノ濕氣ヲ吸フコトハ吸ヒマスガ、其量ハ極ク僅カデアリマシテ、九九%以上ノ純度ヲ持ッテ居ルモノハ殆ト影響サレルトコロハナイノデアリマス、無水「アルコール」ヲ混用致シマス時ニハ、燃料ノ「アンチノック」性ヲ増大致シマスノデ、機關ノ壓縮化ヲ増加スルコトガ出來マス、ソレカラ飛行機ニ實驗致シマシタ結果ニ依リマスレバ、航空用揮發油ニ二〇%程度マデ混用スルコトガ出來マシテ、特ニ制爆性ノ點ニ於テ優秀ナモノト認メラレテ居リマス、混合用ノ無水酒精ノ純度ハ九九・六%以上ノモノガ必要デアリマス、耐寒性ニ付キマシテハ、自動車ト同様優秀デアリマシテ、分離點ハ攝氏ノ零下五十度以下デアリマス、「アルコール」

ヲ單體デ使ヒマス場合、是ハ現在ノ所謂工業用「アルコール」デ澤山デアリマスガ、其場合ニ於キマス消費量ハ揮發油ノ一倍半ダケデアリマス、宜シウゴザイマスカ

○松本委員

其點ハ大變明瞭デ宜シウゴザイマスガ、モウ少シ逆ニ承ッテ置キタイノデスガ、「ガソリン」ニ混用スル「アルコール」ハ只今自動車ノ場合ニハ九〇%以上ト云フ御話デアリマシタガ、ソレ以下ノモノハ混用スルコトノ可能性ガアルカナイカト云フヤウナコトヲ承リタイノデアリマス

○中西陸軍砲兵中佐

ソレ以下ノモノデハ從來ハ「ベンゾール」ヲ混用致シマシテ、九五%附近ノモノヲヤッテ、實用上差支ヘナイト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ商工省ノ燃料研究所ニ於キマシテハ、工業用「アルコール」ト揮發油トヲ混ゼル時ニ、何カソコニ媒介トナル藥品ヲ入レ、バ、混ザルノデハナイカト云フノデ、既ニ或ル程度研究ガ出來テ居ルト思フノデアリマスガ、將來サウ云フモノガ出來マスレバ、容易ニ混ゼ得ルヤウニナルト思ヒマス

○松本委員

其點ハ私後程又御尋申上ゲタイノデアリマスガ、只今ハ御説明ヲ承ッタダケデ置キマスガ、只今釀造試験所ノ方カラモ御説明ニナッタコトニ付テ豫メ一寸承ッ

テ置キタイノデスガ、「ドラビノール」ヲ共沸法ニ用フルト云フ言葉ノ中ニ、原料ガ手ニ入り易イト云フヤウナ御説明ガアッタヤウニ聽イタノデアリマスガ、ソレハドウ云フコトデゴザイマセウカ、ソレヲ一ツ……

○黑野專賣局技師

「ベンゾール」ハ豐富ニゴザイマセヌ、デ「ベンゾール」ハ御承知ノ通り染料ダトカ、藥品トカ、非常ニ用途ガ多イノデゴザイマシテ、ソレデ酒精ノ方ニソレヲ——今サウ云フコトハアリマセヌガ、八十工場、九十工場ト出來タ場合ニ、「ベンゾール」ヲ果シテ使用スルダケ得ラレカト云フト、一寸心配ガアルノデゴザイマス、所ガ「ドラビノール」ノ方ハ「カーバイト」——「アセチレン」瓦斯ヲ造リマス「カーバイト」、アレガ原料デゴザイマシテ、アレカラ「アセチレン」瓦斯ヲ出シマス、ソレカラ鑛山ノ煙突カラ逃ガシテ居リマス鹽素、曹達工業ヲヤッテ居リマスルト、鹽素ガ澤山出來マス、アノ逃ガシテ居ル鹽素ヲ吹キ付ケレバ幾ラデモ出來ルノデアリマス、藥テ、居ルモノカラ出來マス、又「ドラビノール」ハ他ニ用途ガ餘リナイモノデスカラ、他ノ工業ニ別ニ影響

ヲ與ヘナイデ済ムト云フヤウナ考カラ「ドラビノール」ガ宜カラウト思ヒマス

○松本委員

有難ウゴザイマシタ、私技術上ノサウ云フコトハ分リマセヌカラ御伺シタノデアリマスガ、只今陸軍當局カラ本法案ニ御賛成ニナッタ趣旨ノ御説明ガゴザイマシテ、其御説ヲ承リマス、御賛成ニナッタ理由ガ、大變廣範ナヤウデゴザイマシテ、舊ニ燃料國策ダケデナクテ、他ノ意味モ御含ミニナッテ居ルヤウニ拜聽シタノデアリマスガ、海軍當局モ御見エニナッテ居リマスカラ、海軍ノ其點ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○山口海軍大佐

簡單ニ御返事致シマス、海軍デハ現在現ニ「アルコール」ヲ自動車用及ビ艦載艇「モータボート」ニ使ッテ居リマス、現在一〇%入レテ居リマス、將來研究ヲ積ンダ上、モット其混用率ヲ殖ヤス考ニナッテ居リマス

○松本委員

詰リ海軍ノ當局者ノ御話ハ、サウ云フ燃料ニ使用スルト云フ見地カラダケ此案ニ御賛成ニナルノデゴザイマセウカ、甚ダ御手数デゴザイマスガ、重ネテ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○山口海軍大佐

燃料、詰リ揮發油節約ノ意味ハ無論デアリマスガ、其他ニ農村ノ救

濟トカ云フヤウナコトニ付テハ、他ノ省ト全然同ジ意見デアリマス、是デ宜シウゴザイマスカ

○松本委員

商工省ノ方ガ御見エニナッテ居リマスカラ御伺ヲ致シマスガ、商工省トシテ本案ヲ支持サレ、本案ヲ必要トサレル理由ヲ御示シ願ヒタイト思ヒマス

○大貝政府委員

商工省トシテ「アルコール」專賣制度ニドウシテ賛成シタノカト云フ御趣旨ダラウト思ヒマス、「アルコール」ノ混用制度ノ問題ハ、何レ法案モ出マシテカラ、緩ククリ其際御説明シタイト思ヒマスガ、「アルコール」ヲ混用致シマス爲ニハ、是非其生産ヲ確保スル、供給ヲ確保スルト云フ途ヲ講ジナケレバナラヌノデアリマスカラ、現在日本ノヤウナ無水「アルコール」ノ供給ノ途ガ不十分ナ所ニ於キマシテハ、是非之ガ供給ヲ圖ッテ、然ル後ニ混用ヲ強制シテ行ク、混用ヲ何ガ故ニ強制シナケレバナラヌカト云フ問題ハ一先ツ別ニ致シマシテ、混用スルモノトスレバ、之ニ混用スベキ「アルコール」ノ供給ヲ確保スルト云フ立前カラ、大藏省ニ於テ關係省ト相談致シマシテ、立案サレマシタ專賣法ノ立前ガ一番宜カラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘタ譯デアリマス

○松本委員 大藏省ノ當局ニ伺ヒマスガ、

今度政府ヲ製造サレハ「アルコール」ハ、無水「アルコール」ノミデゴザイマスガ、含水「アルコール」モ含ムノデアリマスガ

○荒井政府委員 此度計畫致シテ居リマス

ル「アルコール」ノ製造ハ、無水「アルコール」ニ限ル積リデアリマス、從來ノ工業用「アルコール」ハ主トシテ臺灣カラ輸入シテ居リマスノデ、ソレハ其儘デアリマシ、ソレカラ民間デ造ッテ居リマスルモノモ亦ソレヲ使用スル考デ居リマス

○松本委員 是ハ大藏次官ノ御説明ノ中ニアッタコトカト思ヒマスカラ、大藏次官デナケレバ御答ガ出來難イカモ知レマセスガ、大藏次官ノ御言葉ノ中ニ私ノ聽キマシタ所デハ、工業用「アルコール」ト、「ガソリン」ニ混入スル爲ノ「アルコール」トハ殆ド其品質ヲ一ニシ、相互ニ融通性ガアルト云フヤウナ御言葉ガアッタヤウニ聽イテ居ッタノデアリマスガ、其點ヲモウ少シ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○荒井政府委員 先程専門家カラ御説明ガアリマシタ通り、工業用ノ「アルコール」、ソレカラ揮發油混入用ノ「アルコール」是ハ今日ノ所ハ純度ガ違ッテ居ルノデアリマシタガ、大分純度ガ違ッテ居ルノデアリマスガ、

工業用「アルコール」ニシマシテモ無水「アル

コール」ヲ使ヘバ、非常ニ便利デアル、又ソレヲ大分希望シテ居ルモノモアルノデアリマス、ソレカラ揮發油ニ混入スル「アル

コール」ニ付キマシテモ、先程説明ガアリマシタ通り、純度ノ低イモノヲ使ヘバ又便利デハナカラウカ、又現ニ之ニ只今高級「アルコール」等ヲ混入スレバ、ソレデ行ケルノデハナカラウカト云フコトモ考ヘテ居ル次第デアリマシテ、此兩者ヲ判然區別スルコトハ困難デハナカラウカ、又彼此融通性

ガアルト云フコトデ、先程ノ次官ノ説明ニモ彼此融通性ガアルト斯ウ云フコトヲ申シテ居ッタノデアリマス、唯今日ハ大部分無水「アルコール」ガ揮發油混入用ニ使ハレマシ、工業用ノ「アルコール」ハ九十五度ノモノデ我儘シテ居ル、斯ウ云フ狀態デアリマシテ、多量ニ要スル揮發油混入用ノ「アル

コール」ハ政府ガ造ラナケレバ間ニ合ハナイノデハナカラウカ、ソレデ政府ガ之ヲ製造スル、工業用ノ純度ノ低イモノハ今日ノ狀況デ間ニ合ッテ居リマス、ソレハ其儘民間ニ製造サシタラ宜カラウ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○松本委員 サウ致シマスト、大藏次官ガ御説明ニナッタ相互ニ融通性ガアルト云フ

コトハ、無水「アルコール」ガ工業用ニ融通

性ガアルト云フコトデアッテ、含水「アルコール」ガ混入用ニ融通ガ出來ルト云フコトニハナラナイデアリマセウカ

○荒井政府委員 今日ノ狀態デハマダソレ迄行ッテ居リマセス、併シ其方法ハ出來ルト云フ意見ガアルノデアリマス、モウ少シ研究スレバ、或ハ九十五度ノモノモ揮發油ニ混入スル研究ガ進ムノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○松本委員 然ラバ其點ヲ私ハ陸軍ノ當局ノ方々ニ技術的ノ御説明ヲ願ヒタイノデスガ、只今專賣局長官ノ御説明ニナッタヤウナ、九十五位ノ純度分ノ「アルコール」ヲ「ガソリン」ニ混入スルコトノ可能性ガアルカドウカ、是ハ陸軍ノ當局ノ御説明ニハ「ベ

ンゾール」等ヲ混入スレバ、或ル程度用ヒラレルト云フヤウナ御説明ガアッタヤウニ承ッテ居ルノデアリマスガ、サウスレバ出來ルデアリマセウカ、サウデナクテ果シテサウ云フ專賣局長官ノ仰セニナルヤウナ可能性ガアルノデアリマセウカ

○中西陸軍砲兵中佐 現在ノ所ハ實用的ニソコマデ進ンデ居ルト云フコトハ申兼ネマス

又私共何モ其道ノコトハ知ラナイノデアリ

マスガ、文獻ニ依ッテ調査シタコトニ依リマシテモ、九十四デアルトカ或ハ九十五、或ハ九十八ト云フヤウナ「アルコール」デモ之ヲ混入シタ場合ノ成績ガ面白クナイト云フ

コトハ、學術的ニ今日マデ發表サレテ居ルモノニアルノデアリマス、併シ專賣局長官ハ何等カノ其點ニ付テノ御確信ナリ御研究ナリガオアリニナッテ只今ノ言葉ガオアリニナルノデアリマセウカ、甚ダ諄イヤウデアリマスガ、御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○荒井政府委員 各専門家デ研究致シテ居リマスノデ、専門家ノ方デ一應御答辯ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○黒野專賣局技師 今私ノ方ノ實驗室デモサウ云フ方面ノ研究ヲヤッテ居リマスガ、「ベンゾール」ヲ入レ、バ無論ソレハ出來ルノデアリマス、ソレハモウ滿洲デ商品トナッテ賣ッテ居ル位デアリマス、ズツ前カラ賣ッテ居リマス、唯無水酒精ヲ入レルト爆發ガ惡イト云フノデ他ノ藥品例ヘバ「エーテル」ヲ少量加ヘナケレバナラヌト云フヤウナ點モアリマス、ソレカラ無水酒精ヲ「ガソリン」ニ入レマス場合ニハ、其混合劑ノ藥品ニ付テモ、大學ナドデモ盛ニ研究シテ居リマス、

今ノ所デハ「アミール・アルコール」ナドノ高級「アルコール」ヲ入レ、バ、比較的能ク行クト云フ點マデ行ッテ居リマス、既ニサウ云フ方面デ——是ハ私ハ間接ニ聽イタノデスガ、特許ヲ出願シテ會社カ何カヲ作ルト云フヤウナ計畫ヲシテ居ルト云フ人モアルト云フコトモ承ッテ居リマス、勿論サウ云フヤウナモノハ優秀ナ飛行機ダトカ、良イモノニハ使ハナイ、「トラック」トカ云フヤウナモノニダケ使フ目的ダラウト私ハ思ヒマス、ソレカラ尙ホ無理ニ混ゼルトカ言ッタ所ガ無水酒精デナクテモ九六%ノ「アルコール」デモ熱帶地方ハ其儘自動車ニ使ッテ居ル、先刻中西中佐カラモ御話ガアッタウニ「アルコール」ダケデモ一倍半ノ燃料ヲ使ヘバ「ガソリン」ト同ジニ使ヘルト云フヤウナ御話デアリマシタ、唯冬困ルダケナゾデス、印度ニ行キマス、是ハモウ春夏秋冬「アルコール」ダケデ燃料ヲヤッテ居ル、是ハ無水酒精デナクテモ出來ル

○松本委員 御説明ダカラドウデモ宜イノデスガ、日本ノ國デ以テ專賣ヲスル必要ガアルト云フノニ、印度ノコトヲ御説明ニナッタノデハ困リマス

○黒野專賣局技師 著イ國デハト云フ話デス

○松本委員 私共ハ「ラボラトリ」ノ御研究ダケヲ持ッテ來ラレテ御説明ニナッタノデハ少シ困ル、私共ハ實際問題トシテサウ云フコトノ可能性ガアルカドウカト云フコトヲ實ハ知リタイノデアリマシテ、成程色々方法ニ依ル特許モアリマセウシ、專賣モアリマセウ、或ハ發明モゴザイマセウケレドモ、少クトモ私共ハ常識ヲ以テ判斷ヲ致シマスル所ノ、政治ノ問題トシテ之ヲ考ヘテ行クニハドウカト云フコトデ私ハ御尋ラシテ居ルノデアリマスガ、ドウモ私ハ只今ノ御説明ヲ承ッタ所デハ、陸軍當局ノ御説明ノ中ニ工業用ノ「アルコール」モ專賣ニシテ政府ガ製造スル必要ガアルト云フコトヲ御説明ニナッタヤウニ聽取ッタノデアリマスガ、其御説明ノ言葉デハ無水以外ノ「アルコール」ヲ專賣ニシナケレバナラヌト云フコトノ理由ガ實ハ吞込メナイノデアリマシテ、一體此「アルコール」專賣ノ目的ノ大部分ハ燃料國策上ト云フ觸出シデゴザイマスカラ、燃料國策上ドウト云フナラバ、此政府ガ專賣ショウト云フ九〇%以上ノ「アルコール」ハ燃料國策上何等カニナルダト云フコトヲ第一ニ私ハ承リタイノデアリマシテ、其點ノ御説明ヲ煩ハシテ居ルノデゴザイマス、ソコデ唯殘ッテ居ルコトハ、只今專賣局

長官ノ仰セニナル所ノ含水「アルコール」ガ「ガソリン」ト混入シテ行ケルカドウカ、其一點ニ歸スルノデアリマスガ、併シソレ以外ニハ何カ含水「アルコール」ヲ專賣ニ爲サラナケレバナラヌト云フ必要ナル何物カガアルノデアリマセウカ、何カ區別ガ困難ダト云フ點モアリマスケレドモ、區別ガ困難ガ、何カ別ノ御説明ガアレバ承リタイノデアリマス

○荒井政府委員 燃料用ノ「アルコール」トソレカラ工業用ノ「アルコール」ト云フモノガ彼此流用ガ出來ルト云フコトヲ申シマシタ意味ハ、只今ノ質疑應答デ御分リノコトト思ヒマス、唯燃料用ニ工業用ノ純度ノ低イ「アルコール」ヲ使フト云フコトハ今日マダ實際的ノ研究マデ行ッテ居ナイト云フコトハ其通リト思ヒマス、是ハ併シ一ツノ理由デアリマシテ、此工業用ノ「アルコール」ヲ專賣ニスルト云フコトハ、モウ一ツ理由ガアルノデアリマス、ソレハ此工業用ノ「アルコール」ト言ヒマシテモ、純度ハ低イノデアリマスガ、ソレハ製造ノ過程カラ行ケバ、或ル程度マデ行キマスレバ、九十四五度ノモノガ出來ル、ソレヲ尙ホ蒸餾ヲ續ケレバ無水「アルコール」ガ出來ルト云フ性質

ノモノデアアルノデアリマシテ、製造ノ過程カラ行キマシテ、兩者ガ全ク違ッタモノデアルト云フ譯デハナイノデアリマス、ソコデ今日之ヲドウ云フ風ニ工業用ノ「アルコール」ト云フモノガ供給サレテ居ルカト言ヒマス、先ニ申シマシタ通り、臺灣製糖會社デ之ヲ造リマシテ、内地ニ十五六萬石移入ヲ致シテ居リマス、今度燃料用ノ「アルコール」ニ付キマシテモ、内地デ出來ルダケ造リマスカラ、併シ是デハ到底足ラナイノデアリマサルヲ造ッテ貰ヒマシテ、而シテ移入スル、斯ウ云フ計畫ヲ立テ、居ルノデアリマス、先ニ行キマス、ト六七十萬石マデモ生産シテ貰ヒタイト云フ希望ヲ有ッテ居リマスガ、是ハ臺灣製糖會社ト致シマシテハ、工業用ノ「アルコール」ヲ造ルノモ、無水「アルコール」ヲ造ルノモ、ヤハリ或ル過程ノ問題デアリマス、或ル過程ニナレバ、純度ハ高クナル、若シ工業用ノ九十四五度ノモノガ餘計要レバ、其程度デ止メテ内地ヘ供給スル、斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマス、供給關係カラ見テ、殆ド一ツノ所デ一樣ニ拔フ、サウシテ是ガ政府ノ註文ニ依リマシテ、無水「アルコール」幾ラ、九十四五度ノモノ幾ラト云フ註文ヲ受ケテ製造シマスカ

ラ、製造者モ樂デアルト云フ關係モ起ッテ來ルト思フノデアリマス、ソレカラモウーツハ課税ノ關係デアリマスガ、此ノ課税上ノ關係ト致シマシテハ、今迄臺灣デ造リマシテ、コチラヘ持ッテ來タ「アルコール」ハ大體無税デアリマスケレドモ、一部分藥用トシ或ハ一般ニ吾々ガ使用シマスモノニ付テハ、税金ガ課カルノデアリマス、此税金ハ大體三百六十萬圓ニモ上ルノデアリマスガ、今度一般會計ト特別會計トノ調整ノ問題モ起ッテ、臺灣總督府トシテハ、一般會計ニ對スル繰入金ヲヤルコトハ或ル程度ニ止メタイ、其代リ自分ノ方デ、内地ニ於テ消費セラレル「アルコール」ニ付テ税金ヲ徵テ居リマスガ、是ハ内地ノ收入ニ致シテ宜シイト云フコトニ話ガ纏ッタノデアリマシテ、然ラバドウ云フ方法デ税金ヲ内地ニ於テ徵收スルカ、斯ウ云フ時ニ、臺灣デハ無税デアリマシテ、之ヲ内地ヘ持ッテ來テ課税スルノデアリマスガ、之ヲ個々ニ持ッテ來ラレマス、非常ニ取締上カラモ困ル、

稅務關係トシテモ色々複雑ナ問題ガ起リマスノデ、之ヲ一括シテ政府ノ方デ買ヒマシテ、サウシテ、税ノ課カルモノハ税金額ダケヲ加算スル——別ニ專賣利益ヲ加算スルト云フコトデハナイノデアリマシテ、臺灣

デ徵ルト同ジ税金ダケヲ加算シテ、今迄ノ取扱業者ニ賣渡スト云フコトニスレバ、徵税上非常ニ便宜デアルト云フコトモアリマスノデ、是等ノ理由ヲ全體カラ考ヘテ、徵税ノ手段トシテモ專賣ニシタ方ガ利益デア

ニスルコトガ採算的ニ出來ルデアリマセウカト云フコトヲ御説明願ヒタイノデアリマス

○松本委員 其點ハ分リマシタガ、併シ依然トシテ分ラナイコトハ、無水「アルコール」マデヲ造ル所ノ一貫作業ヲ爲スコトガ有利デアルト云フコトハ、是ハモウ議論ノナイ所デアリマスガ、無水「アルコール」ノ需要モアリマスルガ、含水「アルコール」ノ需要モアルノデアリマス、其含水「アルコール」ノ需要ニ應ズル爲ニ含水「アルコール」ヲ造ル所ノ設備ヲ爲シテ居ルモノニ對シテ、之ヲ無水「アルコール」マデ造ルダケノ設備ヲ爲サシメルト云フコトモ、是ハ必シモ利益ナコトデハナカラウ、詰リ含水「アルコール」ノ需要ニ對シテハ含水「アルコール」ノ製造デ足りルノダト思ヒマス、然ラバ其含水「アルコール」ヲ燃料國策上、之ヲ專賣ノ中ニ入レナケレバナラスト云フ理由ハ、私共依然トシテ吞込メナイノデゴザイマシテ、專賣局長官ノ御話ニナッテ徵稅技術上ノ問題ニ付テハ、私共多少理解ガ出來マスガ、ソレ以外ノ點ニ付テハ依然トシテ理解ガ出來ナイノデゴザイマス、甚ダ御手數デ恐縮デゴザイマスガ、モウ一遍御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○荒井政府委員 是ハ御承知ノ通り工業用ノ「アルコール」ハ先程モ申シマシタ通り、臺灣カラ大體參ッテ居ルノデアリマシテ、其

○松本委員 專賣局長官ノ御説明ハ徵税上ノ關係カラ臺灣デ出來ル所ノ含水「アルコール」ヲ專賣ニ爲サウト云フコトノ理由トシテハ、或ハ私共納得出來ルト思ヒマス、唯燃料國策ノ上カラシテ、工業用ノ「アルコール」ヲ專賣ニスルト云フコトノ御説明ハ、不幸ニシテ私共納得出來ナイノデゴザイマシテ、無水「アルコール」ト云ヒ、含水「アルコール」ト云ヒ其製造過程ハ大體ニ於テ同一デアルト云フコトデアリマスルガ、ソレハサウデゴザイマセウ、陸軍ノ當局ノ御説明ニアッタヤウニ無水「アルコール」ヲ製造スル或ル過程ニ於テ之ヲ止メレバ含水「アルコール」、工業用「アルコール」ガ出來ル、斯ウ云フコトハ私共モ納得出來ル、唯工業用「アルコール」ヲ無水「アルコール」ニスルト云フコトハ、經濟的ニ出來ルカドウカ、私共ニハ分ラナイ、所謂含水「アルコール」ヲ一遍造ッテ、之ヲ無水「アルコール」

場ヲ拵ヘテ、サウシテ無水「アルコール」ヲ造ッテ居ル所モアルノデアリマスガ、是ハ今日ノ技術上ノ研究カラ見マスルト、不經濟デハナカラウカト云フコトデ、只今ノ計畫デハ農村ニ中間ノ大キサノ工場ヲ作りマシテ、ソレニ依ッテ無水「アルコール」マデ造ルト云フ計畫ヲ致シテ居リマス、是ハ農林省方面アタリデ御希望モアルノデアリマスケレドモ、此點ハ經濟上ノ點カラドウカト思ヒマスガ、尙ホ經濟上成立テバ是非非常ニ良イ方法デハナカラウカト云フコトハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○荒井政府委員 是ハ御承知ノ通り工業用ノ「アルコール」ハ先程モ申シマシタ通り、臺灣カラ大體參ッテ居ルノデアリマシテ、其

註文ヲ受ケル製造者ノ側カラ見マシテモ、無水「アルコール」及含水「アルコール」ヲ一括シテ計畫ヲ立テルト云フコトガ非常ニ便利デアルト云フコトガ、經濟上ノ理由ノ一ツニナッテ居ルノデアリマス、一方デ無水「アルコール」ニ付テ專賣ヲ實行スルト云フコトニ、是ハ或ハ直接ノ關係ガナイ、分ケレバ分ケラレルノデヤナイカト云フ御説モ御尤モト思ヒマスガ、併シ是ハ經濟上ノ關係カラ見テ、一ツニ計畫ヲ立テタ方ガ非常ニ便利デハナイカト云フ、絶對ノ問題デヤナイト思ヒマスガ、便宜ノ問題ノコトデアルト思ヒマス、ソレカラ内地ノ工業用ノ「アルコール」、含水「アルコール」ト云フモノハ、製造高ガ比較的少イノデアリマス、主トシテ吾々ガ考ヘマシタノハ臺灣カラ移入スルモノニ付テノ製造關係及ビソレノ税ノ取締關係、之ヲ見マシテ、隨テ内地ニ於キマシテモ極ク僅カノ製造ガアルガ、之ニ付キマシテモ專賣ノ範圍ニ一樣ニシタ方ガ宜クハナイカ、ソレカラ只今御話ガアリマシタ通り、今日燒酎會社等ニ於テ「アルコール」ヲ造ッテ居ルガ、之ヲ蒸餾塔ヲモウ一基附ケテ無水「アルコール」ヲ造ルト云フコトモ考ヘ得ルノデアリマスガ、是ハ今ハ設備ノ關係デ中々困難ナコトダト思ヒマス、併

シ或ル工場ヲ一ツ設ケマシテ、其工場ニ於テハ無水「アルコール」、今迄ノ含水ヲ無水マデシマシテ、他ノ工場ニ於テ燒酎ノ原料タル飲料用ノ「アルコール」ヲ造ルト云フコトモ是ハ出來ルカト思フノデアリマス、サウ云フ計畫ヲ燒酎聯盟デモ考ヘテ見ヨウト云フコトモ申シテ居ルノデアリマス、是ハ勿論無水「アルコール」ノ製造ト云フコトニ變ッテシマフノデアリマスケレドモ、併シ工場ノ經濟カラ見ルト、サウ云フコトモ考ヘ得ルト云フコトヲ申シ添ヘテ置キタイト思ヒマス

○松本委員 後段ノ説明ハ頗ル能ク理解ガ出來ルノデアリマス、唯前段ノ説明ニ於テ、主トシテ臺灣ニ於テ造ル含水酒精ノ問題ニ付テ、私ハ依然トシテ理解ガ出來ナイノデゴザイマシテ、無水酒精ヲ臺灣デ造ラセル、含水酒精ヲ現ニ造ッテ居ル、之ヲ併セテ計畫シタ方ガ有利ダト云フ御説明デゴザイマスケレドモ、併セテ計畫シナクテモ、含水酒精ハ現ニ造ッテ居ルノデゴザイマシテ、新ニ無水酒精ヲ造ラセルト仰セニナルナラバ、ソレハ新シイ設備ヲ要スル、現在含水酒精ヲ造ッテ居ル、ソレニ對シテ蒸餾塔ヲ附ケテ、無水酒精ヲ造ラセル、ソレモ方法デアリマス、ソレハ無水酒精デアリマス、其無水酒

精ヲ造ラセル爲ニ、何ノ爲ニ今迄ノ含水酒精迄モ專賣ニスル必要ガ何處ニ出テ來ルノカ、又シナケレバナナイカト云フコトガ依然トシテ私ニ實ハ呑込メナイガ、併シ甚ダ諄クナリマスカラ、此程度デ止メマシテ、時間モ來マシタカラ、私モ休ンデ能ク一ツ考ヘテ見マシテ、モウ一度御質疑ヲ致シタイト思ヒマス

○佐竹委員 一寸關聯シテ伺ヒタイ、無水「アルコール」ト含水「アルコール」ノ製造工程ト云フモノハ全ク違フサウデゴザイマスカ、左様デアリマスカ

○黒野專賣局技師 製造工程ハ殆ど同ジデゴザイマス、何モカモ同ジデ、最後ニ唯殘ッテ居ル水分ヲ脱水塔ト云フ一ツノ塔ヲ通スカ通サヌカニ依ッテ違フダケデアリマス

○佐竹委員 揮發油ハ申上ゲル迄モナク炭化水素カラ成ッテ居ッテ、水ト絶對ニ混合致シマセヌ、所ガ「アルコール」ハ如何ナル場合デアリマシテモ、水ト混合スルノデアリマス、即チ揮發油ト「アルコール」トヲ混合致シマス場合ニ於テハ「アルコール」中ニ水分ヲ含有致シテ居リマス時ハ、濁濁ヲ生ジテ混合ガ困難デアリマス、最近ノ學説ニ依レバ「アルコール」竝ニ「ガソリン」混合液申ニ「アルコール」ノ含有量一割乃至二割デ

アリマス際ニ、低溫零下三十度ニ達シマス時ハ、九十九度以下ノ「アルコール」デハ均一液體トシテ存在シナイト言ハレテ居リマスガ、當局ニ於ケレマシテハ如何ナル此點ニ付テ御研究ガ出來テ居リマスカ、此點ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○中西陸軍砲兵中佐 先程申シマシタヤウニ、九十九度以上ノモノヲ陸軍デハ實驗致シテ居リマシテ、ソレ以下ノモノ、分離ニ關シマシテハ「ベンゾール」ヲ混ぜタ場合ダケデアリマシテ、只今仰セノ通りニヤハリ混ザラナイト考ヘルノデアリマス

○佐竹委員 然ラバ本法案ガ主トシテ國防ノ見地カラ來テ居リ、燃料國策カラ來テ居ルモノト致シマスナラバ、前ノ質問者ト同様、其陸軍デ御實驗ナサッテ居リマス、其必要ト同様ニ、九十九度以上ノ「アルコール」ヲ專賣ニスルコトノ必要デアリマスコトハ、極メテ私共理解ガ出來ルノデアリマスガ、含水「アルコール」ヲ專賣ニスルコトニ付テ、私共此處デ拜聽シテ居リマシテモドウヲ分ルヤウニ御説明願ヘナイデセウカ

○荒井政府委員 只今申シマシタ通り含水「アルコール」ヲ專賣ニスルト云フ點ハ、一方ニ於テ徵稅ノ便ガアルト云フコトハ申上

ゲタノデアリマス、其點ハ十分御理解ガツ
イタト思ヒマス、唯是ガ燃料國策ト如何ナ
ル關係アリヤ、斯ウ云フコトニナルノデアリ
マスガ、私ハ先程カラ臺灣ニ於ケル製造其
他ノ關係カラ、ヤハリ是ハ無水「アルコー
ル」ト同様ニ——同様ト申シマス何デス
ガ、一樣ニ取扱ッタ方ガ無水「アルコール」
ノ製造ノ方カラ見テモ便利デハナカラウカ
ト考ヘテ居ル次第デアリマス、併シ之ニハ徵
稅上ノ便宜モアル、一般會計特別會計ノ徵
稅ノ上カラ來マシタ財政上ノ必要モアルト
云フコトヲ申上ゲタイト思ヒマス

○三善委員 關聯シテ伺ヒタイ、私モ先程
カラ政府委員ノ説明ヲ聞イテ見マス、含
水「アルコール」ヲ專賣ニシナケレバナラス
ト云フ理由ニ對シテ明瞭デナイヤウデアリ
マス、徵稅上ノ理由ト云フコトハ私共モ一
應或ハ其便宜ガアルカトモ考ヘラレマス、
併シ是ハ國防上ノ見地カラト云フコトヲ話
シテアリマスシ、又先程ノ御説明ノ上カラ
云ッテモ、國防及ビ燃料國策、斯ウ云フコト
デアリマスナラバ、含水「アルコール」ハ既
ニ臺灣デ造ッテ居ル、造ッテ居ルモノヲ何モ
入レル必要ハナイデヤナイカ、無水「アルコ
ール」ヲ造ルナラ無水「アルコール」ダケニシ
タラ宜イデヤナイカ、一緒ニシタ方ガ便利ダト

言ハレマスケレドモ、含水「アルコール」ハ
既ニ造ッテ居ルノデアルカラ、無水「アルコ
ール」ヲ別ニ造ッタラ宜イデヤナイカ、今迄
ノヲ入レル必要ハナイ、經濟上ノ立前カラ
言ッテモ、政府委員ノ御話ノ通り、含水「ア
ルコール」ヲ造ッタノヲ脫水塔カ何カ通シ
テ、無水「アルコール」ヲ造ル爲ニハ、相當ノ
設備ガ要ル、ダカラ別ニ新ナル設備ヲスル
人ハ兎モ角デアリマスケレドモ、今マデノ
モノニ此處ニソレダケノ設備ヲサセルノニ
ハ相當ノ資本ガ要ル、含水「アルコール」ハ
含水「アルコール」トシテ見、無水「アルコ
ール」ハ無水「アルコール」トシテ切離シタ
方ガ、製造スル側カラ言ッテモ便利デア
ルト思ヒマス、此點ハ政府委員ノ御言葉ガ
ハッキリシナイカラ今一應御答辯ヲ願ヒマ
ス

○荒井政府委員 無水「アルコール」ト含水
「アルコール」ガ同ジ專賣法ニ入ッテ居ルケ
レドモ、專賣ノ程度ガ非常ニ違フノデアリ
マス、是ハ計畫ヲ申シマスルト、燃料用ニ
供シマス無水「アルコール」ニ付キマシテ
ハ、農村對策其他國際貸借改善ト云フ見地
カラ考ヘマシテ、之ヲ政府ガ製造シテ、安
イ價格ヲ以テ賣渡スト云フコトニナルノデ
アリマスガ、含水「アルコール」ノ方ハ今日

御話ノ通りニ製造者モアリマスシ、相當ノ
供給ガアルノデアリマスカラ、是ハコチラ
トシテ製造スルト云フ考ハアリマセヌ、唯今
日アリマスモノヲドウ云フヤウニ扱フカト
申シマスルト、臺灣カラ主トシテ參ルノデア
リマシテ、ソレニ付キマシテハ無水「アルコ
ール」ト同ジ計畫ノ下ニ註文ヲスルト云フ
コトガ、臺灣ニ於ケル製造計畫カラ見テモ
便利デアル、ソレカラ今度徵稅上ノ關係カ
ラ參リマシテ、向フカラ無稅ノモノヲ勝手
ニ持ッテ來ラレテハ困ル、一應政府ノ手ニ買
ヒマシテ、ソレニ稅金ダケヲ加算シマシ
テ、稅務署デ扱フノト全ク同ジ扱ヒニシマ
シテ、之ヲ今マデノ販賣者ニ賣渡スコトニ
シタ方ガ、徵稅上ノ取締カラ見テモ、非常
ニ宜シイト云フコトカラ、此專賣ノ範圍内
ニ入レテ居ルコト、御承知ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○三善委員 ドウモ其點ガハッキリ致シマ
セヌガ、臺灣ニ於ケル含水「アルコール」ノ
製造者ガヤハリ專賣ニシテ、無水「アルコ
ール」モサウ云フ風ニシタ方ガ製造業者側
ノ方カラ便利デアル、斯ウ言ハレル、徵稅
上ノ便利ハ是ハマア宜シウゴザイマス、只
今製造上ノ便利ガアルト斯ウ言ハレマシタ
ガ、臺灣ニ於ケル製糖會社ガ含水酒精ヲ作

ル、其含水酒精ヲ作ルノニ、今度無水酒精
ヲ同時ニ專賣ニシタ方ガ製造者側カラ言ッ
テ便利デアル、何カ左様ニ聞エタヤウデス
ガ、若シサウデアッタナラバ、製造者ハ便利
ト致シマシテモ、含水「アルコール」ヲ使用
スル者ノ側カラ一ツ考ヘテ下サラナケレバ
ナラヌト思フ、是ハ工業上非常ニ重大ナル
支障ガ起ルト云フコトヲ御考ニナラナケレ
バナラヌト思ヒマス、是ハ何レ他ノ機會ニ
質問シマス

○大石委員 松本君、佐竹君等カラ手續上
ノ質問モ出マシタガ、私ハ更ニ門外漢デー
層分ラヌノデアリマス、此含水「アルコー
ル」製造工程ト、無水「アルコール」ハ製造工
程トニ於テ殆ド同ジデ、唯其脫水裝置ニ依
テ最後ニ無水含水ノ區分ガ出來ルト云フ今
技師ノ御話ニ依ッテ承知致シマシタガ、サウ
ダトスレバ現在含水「アルコール」ヲ製造ス
ル裝置其モノニ於テハ、絕對ニ無水「アル
コール」ハ出來ナイト云フヤウニ承知ヲシ
テ宜シイノデアリマス、特別ノ裝置ナク
シテ含水「アルコール」ヲ製造シテ居ル裝置
ガ、或ハ萬一脫法行爲デモスルト云フヤウ
ナ場合ニ無水「アルコール」ニ變化サレルコ
トガ出來ルヤウニ技術上ナッテ居ルノデ
アリマス、ソレヲモウ少シハッキリ伺ヒ

タイ

○荒井政府委員 ソレハ一ツ脱水塔ガ餘計
要リマスノデ、ソレガ無ケレバ含水ハ無水
ニナラナイノデアリマス、ソレカラ先程ノ
工業用ノ「アルコール」ト云フモノガ專賣ニ
依ッテ非常ナ不便ヲ生ジハセヌカト云フ御
心配デアリマスガ、是ハ工業家ハ寧ロ私ハ
希望シテ居ルト云フヤウニ考ヘテ居リマス、
ト申シマスノハ、今日工業ニ使用シマスモ
ノニ付テハ隨分輸出品ノ原料ニモナルノデ
アリマスガ、非常ニ工業用酒精ノ價格ガ變
動致シマシテ扱ヒニクイト云フコトヲ申シ
テ居ルノデアリマス、デ臺灣カラ一定ノ價
格デ之ヲ買ヒマシテ、利益ハ勿論販賣業者
ニ與ヘルノデアリマスガ、或ル點マデ價格
ハ安定シ得ルト云フヤウニ考ヘマスノデ、
工業家ノ方ハ寧ロ希望シテ居ル者ガ多カラ
ウト云フコトヲ考ヘテ居リマス、是ハ或ハ
商工省ノ方デモ御調ニナッテ居ルモノト思ッ
テ居リマス

○平川委員長 ソレデハ今日ハ陸軍記念日
デアリマスカラ是デ散會致シマス、明日ハ
委員室ガ全部差支ヘルサウデスカラ、何レ
次會ハ公報ヲ以テ御通知致シマス

午後零時十五分散會